

愛媛県 武道館 だより

第12号

平成20年8月
愛媛県武道館発行
〒790-0948
松山市市坪西町551
(☎089-965-3111)

平成20年度愛媛県地方 青少年銃剣道錬成大会を開催

7月19日(土)から21日(月)までの3日間、(財)日本武道館、全国都道府県立武道館協議会、(社)全日本銃剣道連盟、(財)愛媛県スポーツ振興事業団の共催により、愛媛県武道館副道場において平成20年度愛媛県地方青少年銃剣道錬成大会を開催いたしました。

この錬成大会は、「正しい銃剣道の知識と練習方法」を習得するとともに、地方における銃剣道の普及・振興と指導者の育成を目的として開催されました。平成29年の愛媛国体開催に向けての競技の普及・ジュニアの強化という点からも意義深いものであります。

中央講師として、熊本県の江川友親先生、埼玉県の藤田廣大先生をお招きしました。県内外から約70名が参加し、先生方の指導に熱心に耳を傾けていました。基本の動作から防具を付けての試合形式での稽古まで、3日間熱気を帯びた講習となりました。

参加者の中には、昨年当武道館で開催した「武道体験フェスタ」で銃剣道に興味を持ち、銃剣道を始めた子どもの参加もあり、少しずつ競技のすそ野が広がっている事を感じることができました。

連日30度を超える猛暑の中での錬成大会ではありましたが、参加者の熱意で実り多い大会とすることができました。



平成20年度愛媛県地方青少年銃剣道錬成大会を主管して

愛媛県銃剣道連盟
参与 竹下 利一

7月19日(土)～21日(月)の間、愛媛県武道館において中央派遣講師 江川友親範士9段、藤田広大教士8段の熱意あふれる指導のもと、中四国各県から受講者(小、中学生、高校生等)50名と指導者、役員22名が参加し、基本錬成を主眼に正しい銃剣道の普及と相互の親睦を図り、心身を鍛練陶冶し正しく、明るく、強く、逞しい人間形成の資とすることを柱に、3日間の錬成大会を実施いたしました。

この間、両派遣講師の卓越したご指導と受講者の熱心な受講態度により、基本、応用技の向上は著しく、また錬磨を通じて他県受講者間の親睦も深まり、十分に初期の目的を達成出来たものと確信いたしております。

遠路はるばるご子息に同行され終日、我が子の熱心な受講態度をじっと見守る保護者の皆様のお姿にも熱いものを感じました。

後になりましたが、本大会に際し日本武道館のご配慮はもとより、県武道館、秋川秀美館長はじめ、関係職員方々の心のこもったご指導ご支援に対し熱く御礼申し上げます。

最後に、参加された皆様の今後益々のご活躍、ご発展を心から祈念申し上げます。



愛媛県地方青少年銃剣道錬成大会に参加して

北伊予小学校6年
白石 尚也

錬成大会に参加するのは今年で3回目です。今回は熊本県と東京から先生が来ていました。また岡山県からも昨年来ていた友達も来ていました。

昨年は用具を着けることができず、悔しい思いをしましたが、今年は、新しい防具がなんとか大会に間に合い、やっと着けることができました。初めて着けたので肩と首がとても痛くて途中何度か着け直しをしましたが痛さは変わ

りませんでした。お父さんに聞いたら最初はみんな一緒に慣れることが一番と言われたので、がまんして練習をしましたが今までのように、上手には出来ませんでした。

今回先生は、「正しい姿勢と正しい突きを自分のものにしてほしい」と言われました。練習は基本動作をしっかりしました。今年は実技の時間が多くあり又防具をつけてするのが初めてだったので苦しかったけれど最後までがまんしました。これからは防具を着けての練習に早く慣れて次は試合が出来るように頑張っていきたいと思います。

閉会式に県武道館長が、「武道をしている人は、正しいこと・してはいけないことを知っていて思いやりのある人間です。」と言われました。僕も武道をしているので、そんな人間になりたいと思います。



合気道を修行する

愛媛県合気道連盟 副会長
7段位師範 鈴木 茂

合気道を始めて43年程の年月が過ぎ、今年61歳になります。入門時には、開祖植芝盛平翁に習う機会を得ましたが、残念ながら私が大学3年のおりに、翁は昇神されました。

その後合気道において、特に二人の先生の影響を強く受けました。あ一人は3年前に亡くなられた西尾昭二先生(昭和2年生まれ)です。西尾昭二先生は、武道界では多彩な才能を発揮され、実績を残されたことで有名な先生です。先生は合気道8段のみならず、講道館柔道8段、居合道8段、杖道8段、空手道8段で、武道をするために生まれてきたような方でした。寸分のすきまも無く、目は涼しく、美しく振舞う姿は、我々弟子に多くの感動を与えました。愛媛県においては、スポーツ振興事業団野中常務時代に、鏡開き式で演武されたことがあります。私はこの先生から、特に実技面を教わりました。

もう一人の先生、奥村繁信先生(大正11年生まれ 現在86歳)は合気道9段にて現財団法人合気会の重鎮であります。奥村先生は、満州建国大学のご出身で、当時大学では合気道が必修だったと聞いております。建国大学には、開祖植芝盛平翁が、自ら毎年11月から12月にかけて来校し、特別稽古を行いました。その稽古において、開祖は奥村先生に折に触れて稽古の心得として、①常に稽古は愉快に

②4～5年の稽古では真髄は分からない、最低10年は稽古しなければならない ③稽古は虚栄心があってはならない、上達を急いではならない。と語られたそうです。そういった合気道における古い時代の話や歴史を奥村先生から伺い、合気道修行の糧に致しております。その後奥村先生は、建国大学を学徒出陣で繰り上げ卒業後、戦地に赴き敗戦を迎えました。シベリアで3年間抑留生活を送ったそうです。シベリアでは60万人の抑留者がおり、多くの人々が極寒の中で死んでいく中、先生は九死に一生を得て帰国され、生計を立てるために税務大学の日本史教官になられました。戦後、毎日の食料を欠く生活の中でも開祖を慕い、朝稽古、夜稽古と本部道場で修業されました。私はこの先生から、合気道の精神を教わりました。

私は運良くこの偉大な先生方にめぐり逢い師事できたことを、今でも大変幸せに思っております。特に奥村先生は開祖の説いた合気道の理念を、我々弟子に解りやすく話されました。その理念は、日本人の心の拠り所である神道、仏教、儒教に相通ずるものがあり、これらを少しずつ勉強しながら自己研鑽し、合気道の指導に役立てております。

最後に今日61歳を過ぎた私は奥村先生(86歳)という偉大な師に指導を受け、合気道の真髄の修行が出来ます事を感じつつ筆を置きます。

なりました。

今大会から新種目として男女組演武を取り入れたところ4組の出場がありました。例年楽しみにしている、夫婦組演武に出場者がいなくなり、寂しいところもありました。

また、今回より団体演武のみ重複出場を認めたことにより参加者の範囲を広げることができました。

大会成績を見ると、昨年の大会では大学生の活躍が目立ちましたが、今年は高校生が大いに躍進しています。これは高校総体種目として少林寺拳法が採用されたことにより高校生の意欲と技術が向上しているためと思われます。



<幼年者単独演武披露の様子>

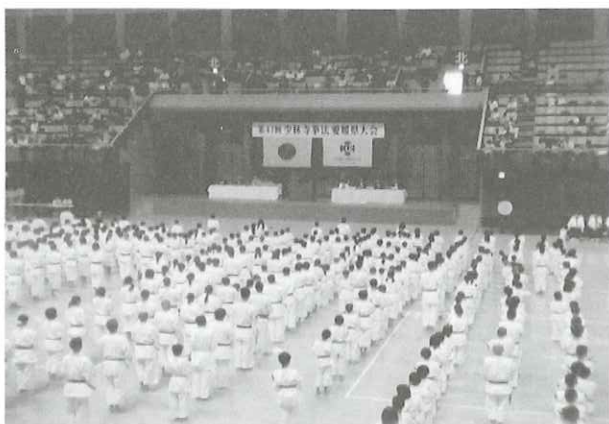
今大会の目的の1つとして、家族で楽しめる大会をめざし、披露種目として幼年者(小学生未満)の単独演武と「お父さん・お母さんも少林寺拳法に挑戦」と銘打ったイベントを実施しました。幼年者の単独演武は「本当にできるのかな」と心配していましたが、全員元気いっぱい可愛らしい演武を披露し、出場拳士、保護者ともに楽しんでいただけたと思います。

「お父さん・お母さんも少林寺拳法に挑戦」は昨年度行った「お父さん・お母さんもやってみませんか」の第2弾として実施したのですが、濱田宏行先生の軽妙な語りと涙が出るほど痛い逆技に保護者の皆様も少林寺拳法の楽しさと護身の技としての凄さを少し解って頂けたと思います。

第41回少林寺拳法愛媛県大会を振り返って

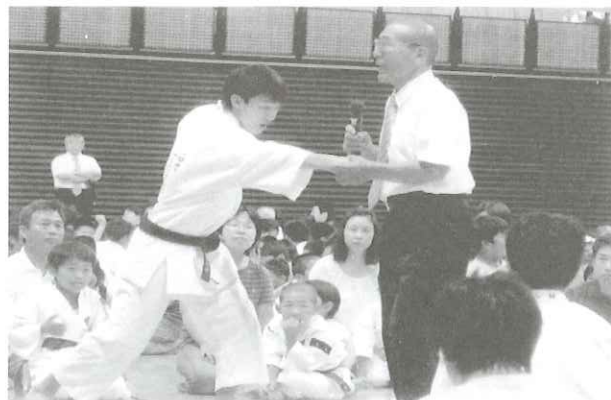
愛媛県少林寺拳法連盟
事務局長 戸田 正和

2008年6月29日(日)愛媛県武道館主道場において第41回愛媛県大会が開催されました。今回は例年に比べ、約半月遅い開催となり暑さが心配されましたが、武道館の性能の良い空調設備のおかげで快適に実施する事ができました。



<開会式の様子>

出場者は小学生組演武126組252人、中学生組24組演武48人、一般組演武73組146人、小学生団体演武32チーム192人、中学生団体演武5チーム30人、一般組演武8チーム48人、小学生単独演武121人、中学生単独演武36人、一般単独演武44人と延べ917人の多数の拳士が出場した華やかな大会と



<「お父さん・お母さんも少林寺拳法に挑戦」の一コマ>

最後に、県大会も41回を数え、毎年盛況に開催されていますが、四段・五段以上の拳士の出場が少ないことや、社会人の出場が伸び悩んでいるなど問題も抱えています。このような課題を解決すべく、家族で楽しめる少林寺拳法愛媛県大会を目指し取り組んでいきたいと考えています。

愛媛県武道館新築5周年記念 共催事業について

平成15年10月1日に移転新築された愛媛県武道館は本年新築5周年を迎えます。

愛媛県武道館を管理運営する(財)愛媛県スポーツ振興事業団では、愛媛県武道団体協議会加盟団体との共催により、新築5周年記念事業として下記事業を開催いたします。

団体名	大会名	開催日	利用施設
(財)愛媛県柔道協会	第36回愛媛県柔道選手権大会	平成21年2月1日(日)	武道館主道場
愛媛県相撲連盟	2008愛媛県小学生相撲選手権大会	平成20年8月10日(日)	運動公園相撲場
愛媛県剣道連盟	第17回愛媛県小学5・6年生、中学1年生剣道大会	平成21年1月18日(日)	武道館主道場
愛媛県弓道連盟	平成20年度 愛媛県女子弓道大会	平成20年11月23日(日)	運動公園弓道場
愛媛県なぎなた連盟	第25回愛媛県なぎなた秋季大会	平成20年11月23日(日)	武道館副道場
愛媛県空手道連盟	第39回愛媛県空手道選手権大会	平成20年10月13日(月)	武道館主道場
愛媛県少林寺拳法連盟	第1回愛媛県少林寺拳法連盟運用法研究会	平成20年11月30日(日)	武道館主道場
愛媛県合気道連盟	第1回愛媛県合気道連盟錬成大会	平成20年8月24日(日)	武道館柔道場

事業のご案内

○愛媛県武道館スポーツ・レクリエーション教室

4月から7月にかけて、前期スポーツ・レクリエーション教室を開催いたしました。

午前中の教室は託児サービス(有料)を行い、子育て中のお母さんにも好評をいただきました。

教室に参加された方からは、「小さい子がいて忙しい日々ですが、ここに来ている時は日常生活を忘れて別世界でした。」(30代女性)、「体を動かすことで、気分転換になり嬉しい。」(50代女性)、「知り合いが増えてよかった。」(60代女性)、「健康のために大変良いと思います。」(50代男性)など様々なご意見をいただきました。

今後も楽しくどなたでも参加できる教室を開催してまいりますので参加ください。



<ハイアンフラ教室の風景>

○愛媛県武道館夏季レクリエーションバレーボール大会

日ごろ当館で練習しているチームを中心に、相互の親睦と体力向上を目的として、6月19日(木)夏季レクリエーションバレーボール大会を開催いたしました。

大会の結果は以下のとおりです(参加16チーム)。

	第1部	第2部
優勝	フレッシュユ	レグルス
準優勝	シェイク	チアフルマミー
第3位	ゆう&みい	くろーばー



<レクリエーションバレーボール大会の風景>

愛媛県武道館では、今後、次の事業を行う予定です。ご参加お待ちしております。

行事名	開催日時(期間)	参加料	備考
中期スポーツ・レクリエーション教室	9~11月	有料	・受講生募集中
後期スポーツ・レクリエーション教室	12~3月頃	有料	・10月頃募集開始
栄養学教室	8月23日(土)	無料	・当日受付
	11月15日(土)		・3回シリーズ
	3月7日(土)		
卓球・バドミントン大会 (教室生による大会)	9月11日(木)	有料	・参加チーム募集中
	3月12日(木)		・募集開始未定
冬季レクリエーションバレーボール大会	12月頃	有料	・10月頃募集開始
平成20年度 武道体験フェスタ	10月18日(土)	無料	・当日受付
平成21年 鏡開き式	1月11日(日)	無料	

(予定は変更される場合がございます)